

スポーツの秋到来!

～ 体育棟で広々と～



11月14日、秋のスポーツ交流会が体育棟で開催されました。今年度は、前日に雨が強く降り、予定していた芝生広場の足場が悪いため、また感染対策を考慮し、時間を決め、班ごとに実施しました。当日は、利用者様、職員共に参加していただき、赤組と白組に分かれて、ポッチャ、フライングディスクを行いました。赤組、白組で分かれていましたが、相手チームの応援や、利用者様同士、声をかけあいながら、取り組んでおられました。

規模縮小したスポーツ大会ではありましたが、班同士の絆が生まれ、歓声と喜びで盛り上がりました。(広報副委員長 桑原奈々)

まがたま

令和5年 11月 第139号
 社会福祉法人上口福祉会
 障害者支援施設まがたま
 〒699-0201
 松江市玉湯町玉造1649-2
 TEL0852-62-2535
 FAX0852-62-2586



体育棟にて、恒例行事の秋のスポーツ交流会を開催しました。当初は芝生広場の予定でしたが、当日の気温が低く、また、感染症対策として体育棟だけで開催することになりました。体育棟を半面ずつ使用し、ポッチャとフライングディスクを行いました。班ごとにタイムスケジュールを組み、入れ替わりで挑戦しました。私が所属するやすらぎ・すみれ班の利用者様は初挑戦の方が多く、最初は少し戸惑いながらも、新鮮な表情で挑戦しておられました。

ぼたん・れんげ班の利用者様の中には、大会に出場経験のある方もおられ、その利用者様を筆頭に楽しく競技に挑戦しておられました。



続いてたんぼぼ・ひまわり班の利用者様が挑戦しました。元気いっぱい体を動かし、競い合いながら楽しんで挑戦されました。生産班の利用者様は、慣れた様子でも準備も手伝って下さり、競技もとても楽しめました。また、生産班の利用者様と一緒に理事も競技に参加されました。

そして、お昼は食堂でお弁当を召し上がり、玄関前では芋煮を振る舞いました。多くの方が集まって下さり、美味しく召し上がっておりました。

最後に、初めて行事を担当することになり、至らない点ばかりで職員の皆様、利用者様にご迷惑をお掛けしましたが、皆さんが「大丈夫」と言って下さり、無事にスポーツ大会を終えることが出来ました。(生活支援員 片倉佐文)



ご意見 ご要望

今回はご意見、ご要望がありませんでした。今後も、みなさまからのご意見やご要望を真摯に受け止め、安心安全な施設づくりに努めて参ります。

道 拓 か れ る

～ 今年もお世話になりました～



緑広がる芝生広場、宍道湖を同時に眺める事が出来る小高い山。山頂は標高一五八メートルまで達し、そこに鎮座するまがたま神社は、いつも私たちを見守って下さる温かい存在です。

まがたま神社の新たな参道が開拓され、11月21日に開通式を行いました。

利用者様とともに新たな道を踏みしめながら進んでいき、「今年もお世話になりました」と挨拶をしに行きました。

この日は青空が広がり、雲一つない秋晴れでした。山頂では「ここでお弁当も食べたいね」という会話を聞かせて頂きました。(広報委員長 錦織優気)



編集後記



QRコード

錦織優気 桑原奈々 松本啓介 今井宏幸 松岡隼矢
 松浦洋治 石田裕雅 小室唯奈 土江和輝



当広報に掲載された写真につきましては、プライバシーに配慮し、予め、掲載の同意を得ています。

各所でも報道がありました。今年11月は暑かったですね。しかし中旬以降からは、例年並みの気温で、やはり11月は寒いな、と感じました。今年も残り2か月を切りました。少しでも思い出さず、楽しい毎日を送っていきましょう。(今井宏幸)

今回、第34回GH等研修会に参加させて頂きました。他の施設のGHの様子を見ることができ、利用者様が家庭で過ごされるようにGHで過ごされ、「行ってきます」とでかけ「ただいま」と戻ってこられる。GHは共同生活の場であると共に、家庭でもあるという印象を受けました。

また、「食」というものはかけがえない楽しみであり、利用者様にとって毎日、毎食がイベントの様な物だと思えます。食事内容や、食事環境の工夫で笑顔に繋がる支援をこれからもしていきたいです。(生活支援員 前田哲也)



生活支援員 前田哲也

「福祉職員として『性』とどう向き合うか」という講演会に参加させて頂きました。

性というのは誰にでも保証されている権利であり、障害を持つ人もまた同じです。

例えば利用者様が「結婚したい」という要望があったときに、多くの人は「なんで？」と問い直してしまいかもしれません。私たちが容認されている性行動は、障害を持つ人にも当然容認されるべきであることを忘れてはなりません。(生活支援員 松岡隼矢)



生活支援員 松岡隼矢

笑顔につながるがる支援を

ナイス！健康意識

11月6日にナイスハートふれあいのスポーツ広場が松江市総合体育館にて開催されました。今回、まがたまからは多くの利用者様にご参加いただきました。準備体操を兼ねたストレッチ、体操や、風船を使って様々な競技を行いました。風船バレーや、風船シュートでは他施設の利用者様と得点を競い合い、どの競技も僅差の勝負が多くとも雰囲気の良い大会となりました。皆さん一生懸命身体を動かされ、会場内にはたくさんの笑顔が溢れていました。今後このような機会を大切に、スポーツを楽しみながら心身の健康に繋がるといいと思います。

(生活支援員 石原千寛)



安全運転を

交通安全に関する施設内研修を安全委員会にて開催しました。研修の内容として「交通法規や法令遵守の重要性」、「安全運転の実践方法や注意すべきポイント」、「飲酒運転の危険性と法的制裁についての情報提供」、「交通事故が起きた際の対応方法」についての情報を皆で共有しました。

交通事故はいつどんな形で私達及び周りの大事な人に降り掛かってくるか分からず、加害者にも被害者にもなる可能性があります。後で「あのときこうしておけばよかった」と後悔しないためにも、適切な速度で車間距離を保ち予測可能な運転を心がけて下さい。

(安全委員長 鳥田龍治)



笑顔ほくほく

よく晴れた秋空のもと、今年も生産班と協力して、芋ほりを行いました。大きく育ったお芋は、力いっぱい引っ張ってもなかなか抜けません。みんなで力を合わせて、「せーの！」と引っ張り、やっと抜けた大きなお芋に大歓声が上がりました。

今回も五感で自然を感じる貴重な体験をすることができました。これからも、各部署と連携しながら、まがたまでしか体験できない活動を計画して、より良い経験につなげていきたいと思えます。

(保育士 周藤純子)



り 給食便り



10月31日にはハロウィンの献立を提供しました。ほうれん草入りのホワイトソースのパスタは、最後に粉チーズをかけることで美味しくうな匂いが広がり、香りも楽しむことができました！ハロウィンの定番食材であるかぼちゃのサラダですが、甘みもありつつ秋の恵みを思い切り感じる事が出来ました。3時のおやつ時間もかぼちゃで作ったプリンです！かぼちゃ尽くしの1日になりましたが、食事場所も綺麗に飾りつけをし、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。

(管理栄養士 川西美希)

祈りのきらめき

待ち遠しいクリスマス

ケーキにプレゼントに素敵なイルミネーション。クリスマスというイベントは大人になっても、どこか胸が躍るものです。施設の各活動場所やグループホームには、サンタクロースをお招きするかのようになり、きらびやかなイルミネーションが施されています。

まだ11月、雪も降っておらず紅葉もところどころに残っている季節ですが、クリスマスが来るのが待ちきれません！まがたまはすでに準備万端、サンタクロースさん、いつでも来てください！(広報委員 松岡隼矢)

寒波が到来し、いよいよ冬将軍が近づき今日このごろ。当施設自慢の小高い山の上の「バーベキューハウス」で、とまと班の利用者様、職員がバーベキューを盛大に楽しみました。

お肉はもちろんです、なんと肉も「食」と「演出」へのこだわりは、どこにも負けません！とまと班が隠し持ったアイテムです。

焼き芋、海鮮、たいやき、カラオケ大会など、メニューも豊富なバーベキューで、まさに「食の秋」を堪能しました。

そしてそして、このバーベキュー設備、コンロ、焚き火台、薪ストーブ、卓上コンロ、更にはテーブルまでも、すべて廃材を有効活用した「手作り」です！

焚き火のぬくもりで、笑顔あふれる最高のひと時となりました。

(課長 松本啓介)



すべて手作り!



焚火とともに舌鼓

▲利用者様と楽しく薪割り♪